

洪水被害、土砂災害時の避難について、早い段階での避難先と、逃げ遅れてしまったときの避難先を検討しておきましょう

早い段階での避難先

例えば

- 歩いていける最寄りの避難所
- 親戚、友人宅など、市内に限らずより安全な場所

逃げ遅れたときの避難先

例えば

- 最寄りの高い建物や高台
- 自宅の高いところ、斜面から離れた部屋
- 指定避難所に限らず、駆け込めるところ

決めた場所は裏表紙に記入

注意 逃げ遅れたときの避難先として自宅に留まることが危険な地域があります

- 1つでも該当したら、早めの避難が必要です
- 浸水が2Fなどの居住階まで達する地域
 - 木造家屋で河川沿いに家がある地域
 - 土砂災害警戒区域に家がある地域

- 指定避難所
- コミュニティ防災センター
- アンダーパス
- 市役所・支所
- 消防(分)署・消防団詰所
- 警察署・交番・駐在所
- 要配慮者利用施設*
- 救急告示医療機関
- 水位観測所

※ 要配慮者利用施設とは
高齢者等の防災上配慮が必要な方が利用する施設です。本誌では、特に土砂災害や洪水災害の危険のある施設を掲載しています。

土砂災害

特別警戒区域 警戒区域

がけ崩れ 土石流 地すべり

